

令和7年度

区政モニターアンケート(第2回)

結 果

調査内容 「町会・地域コミュニティ」について

調査期間 令和7年8月8日から8月22日

調査対象 区政モニター(100名)

回 答 数 95名(回収率95%)

※各設問でお寄せいただきました意見などの記述は、ほぼ原文のまま掲載させていただいているため、体裁は統一しておりません。また、回答比率は、小数点第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。ご了承ください。

※各設問の自由記載欄にいただいた回答のうち、同一趣旨の回答はまとめております。また、予め設定されている選択肢と同一趣旨の回答の場合は、選択肢による回答とみなしてカウントしています。

令和7年9月30日
千代田区政策経営部広報広聴課

区政モニターの内訳(令和7年8月現在)

()内は今回アンケートの回答者数

年齢別の内訳

(年齢基準日:令和7年4月1日)

10 歳代	0 名 (0 名)
20 歳代	10 名 (9 名)
30 歳代	31 名 (28 名)
40 歳代	36 名 (35 名)
50 歳代	15 名 (15 名)
60 歳代	7 名 (7 名)
70 歳代	1 名 (1 名)
80 歳代	0 名 (0 名)
合 計	100 名 (95 名)

在住・在勤・在学の内訳

在 住	90 名 (85 名)
在 勤	10 名 (10 名)
在 学	0 名 (0 名)
合 計	100 名 (95 名)

【目 次】

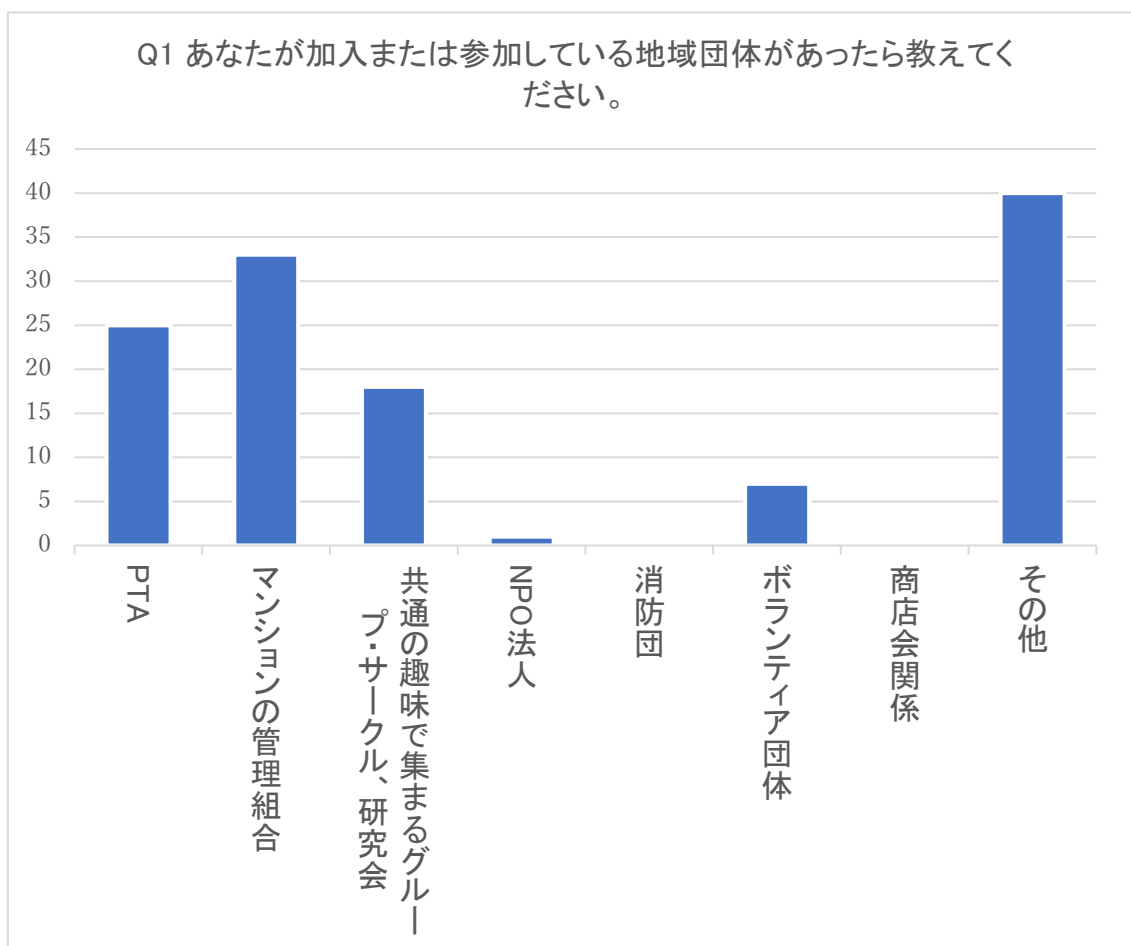
※下記目次では、実際の設問を簡略表記としています。

Q1 あなたが加入または参加している地域団体があったら教えてください。.....	4
Q2 あなたの世帯構成を教えてください。.....	6
Q3 あなたはご自分のお住まい(または会社)の町会をご存じですか。.....	7
Q4 あなたは町会に加入していますか.....	8
Q4-1 町会に加入したきっかけは何ですか。.....	9
Q4-2 あなたは町会にどのような関わり方をしていますか。.....	11
Q4-3 町会に加入していない理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。12	
Q5 あなたの「町会」のイメージに当てはまるものを選んでください。.....	14
Q6 町会が地域で担う役割について、考えに当てはまるものを選んでください。	16
Q7 あなたは町会の運営や活動についてどのようにしてほしいですか。.....	18
Q8 どのような状況であれば町会の運営や活動に協力できると思いますか。.....	20
Q9 あなたが町会に加入した場合、どのような運営や活動に興味がある、または協 力ができますか。.....	22
Q10 町会の加入者を増やしたり、運営や活動の担い手を増やしたりするためには、 どのようにするとよいと思いますか。 あなたのアイデアを教えてください。.....	24

Q1 あなたが加入または参加している地域団体があったら教えてください。

《複数回答可》

項 目	回答数
PTA	25
マンションの管理組合	33
共通の趣味で集まるグループ・サークル、研究会	18
NPO 法人	1
消防団	0
ボランティア団体	7
商店会関係	0
その他	40

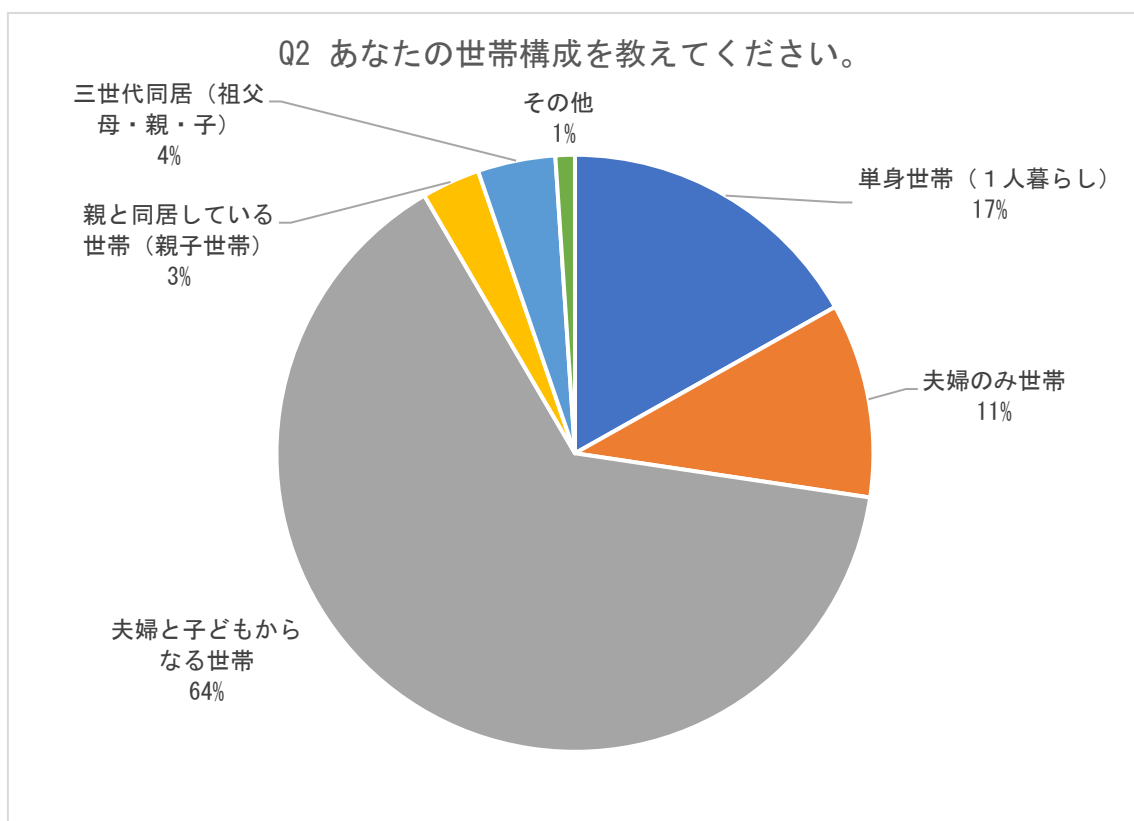


【その他の回答】

- 町会・町内会（他8件）
- 平河町 2 丁目町会
- 淡路二丁目町内会
- 保育園
- 幼稚園の有志の父母会
- ボーイスカウト千代田一団
- まちづくり協議会
- 千代田区医師会
- 千代田区 culture x tech（千代田区のビジネスコミュニティ）
- 地域団体という枠ではありませんが、千代田区ファミリーサポートの支援会員をやっております。
- 町内会加入予定
- なし・入っていない 等（他 20 件）

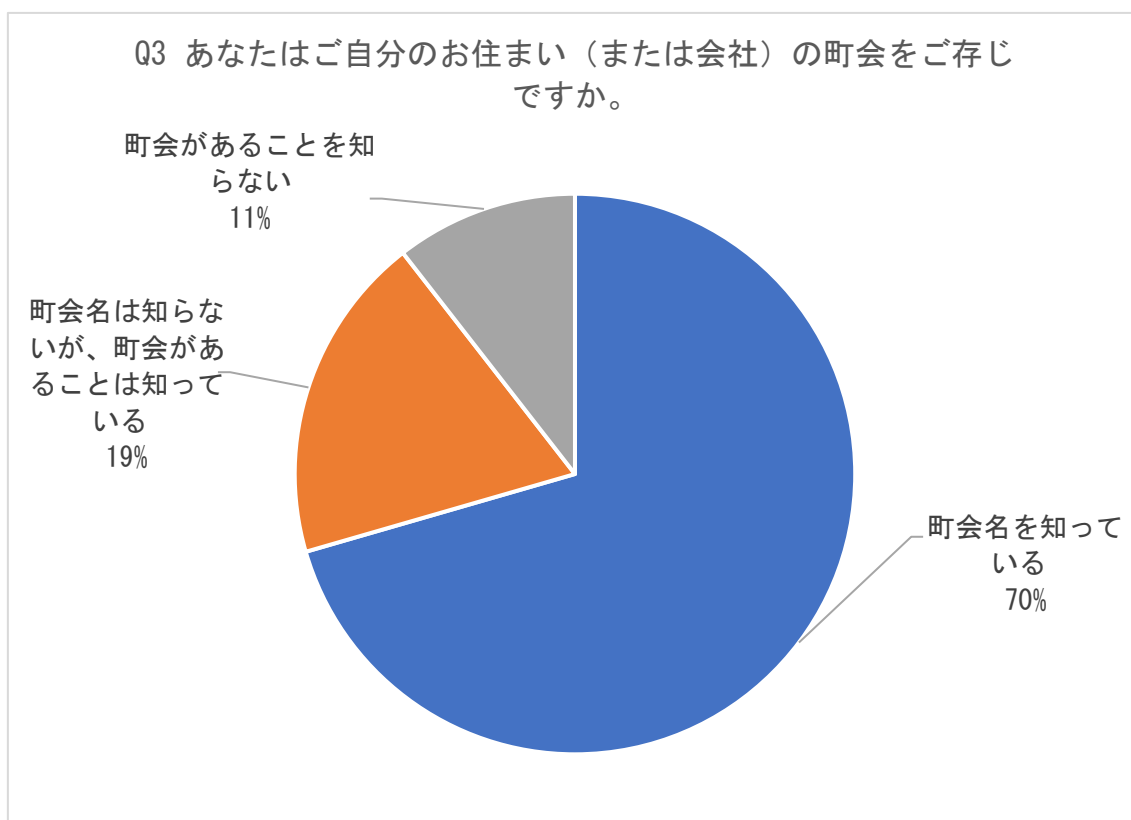
Q2 あなたの世帯構成を教えてください。

項 目	回答数	割 合
単身世帯(1人暮らし)	16	17%
夫婦のみ世帯	10	11%
夫婦と子どもからなる世帯	61	64%
親と同居している世帯(親子世帯)	3	3%
三世代同居(祖父母・親・子)	4	4%
その他	1	1%



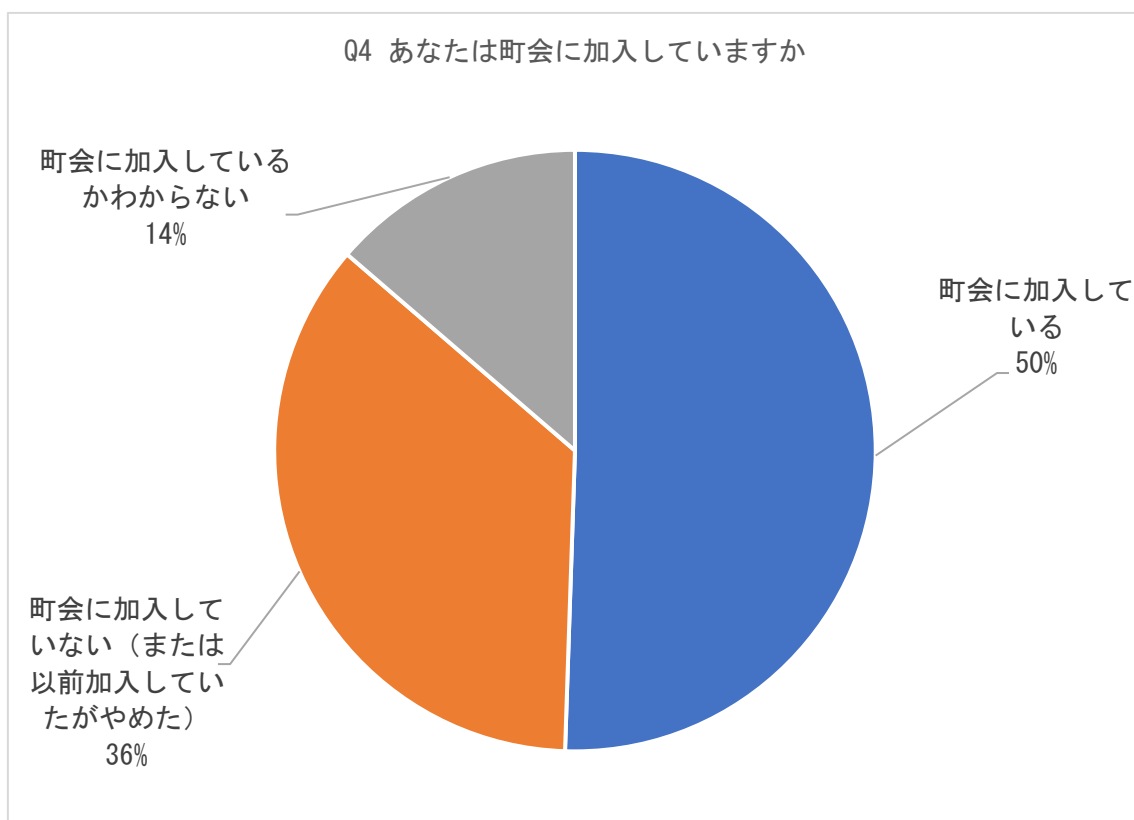
Q3 あなたはご自分のお住まい(または会社)の町会をご存じですか。

項 目	回答数	割 合
町会名を知っている	67	70%
町会名は知らないが、町会があることは知っている	18	19%
町会があることを知らない	10	11%



Q4 あなたは町会に加入していますか

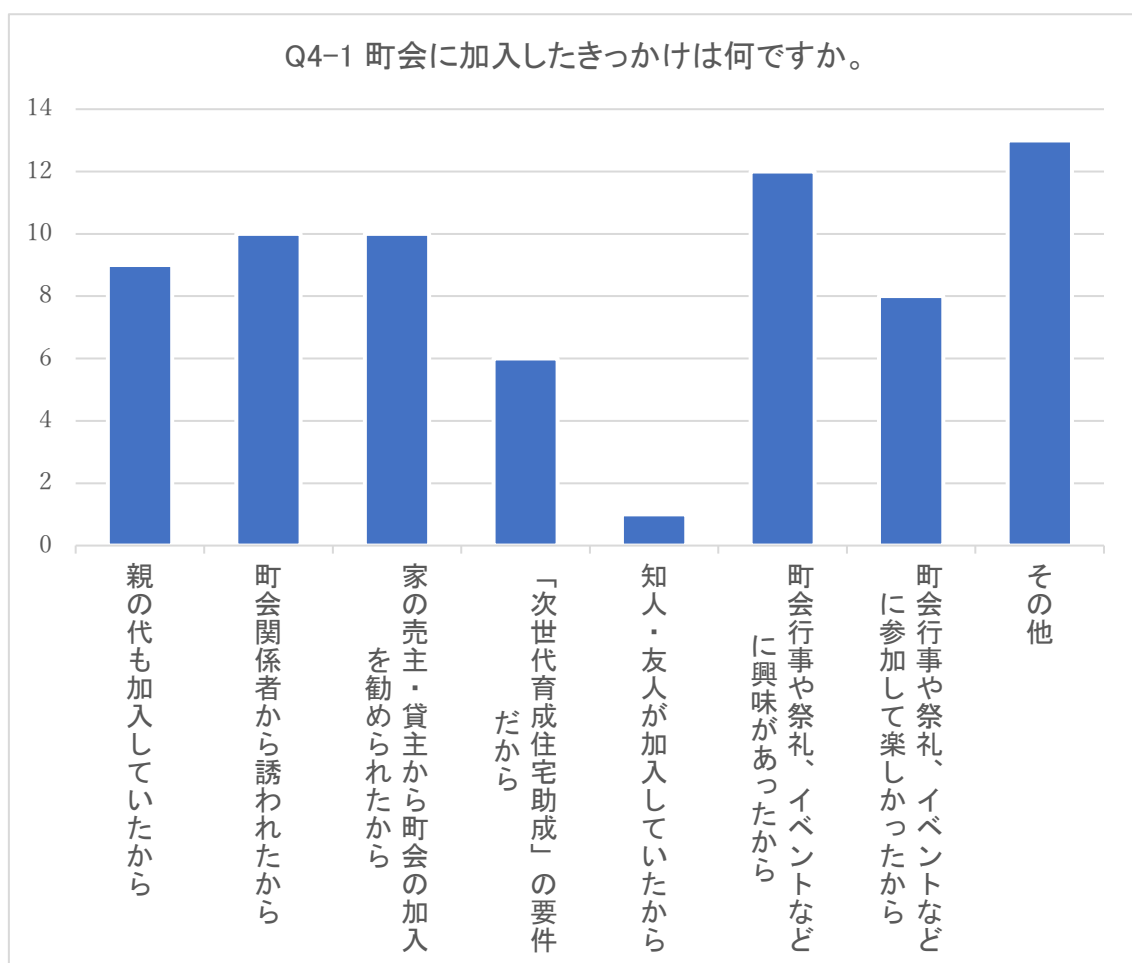
項 目	回答数	割 合
町会に加入している	48	50%
町会に加入していない(または以前加入していたがやめた)	34	36%
町会に加入しているかわからない	13	14%



Q4-1（Q4 で「町会に加入している」とお答えの方に）町会に加入したきっかけは何ですか。

《複数回答可》

項 目	回答数
親の代も加入していたから	9
町会関係者から誘われたから	10
家の売主・貸主から町会の加入を勧められたから	10
「次世代育成住宅助成」の要件だから	6
知人・友人が加入していたから	1
町会行事や祭礼、イベントなどに興味があったから	12
町会行事や祭礼、イベントなどに参加して楽しかったから	8
その他	13

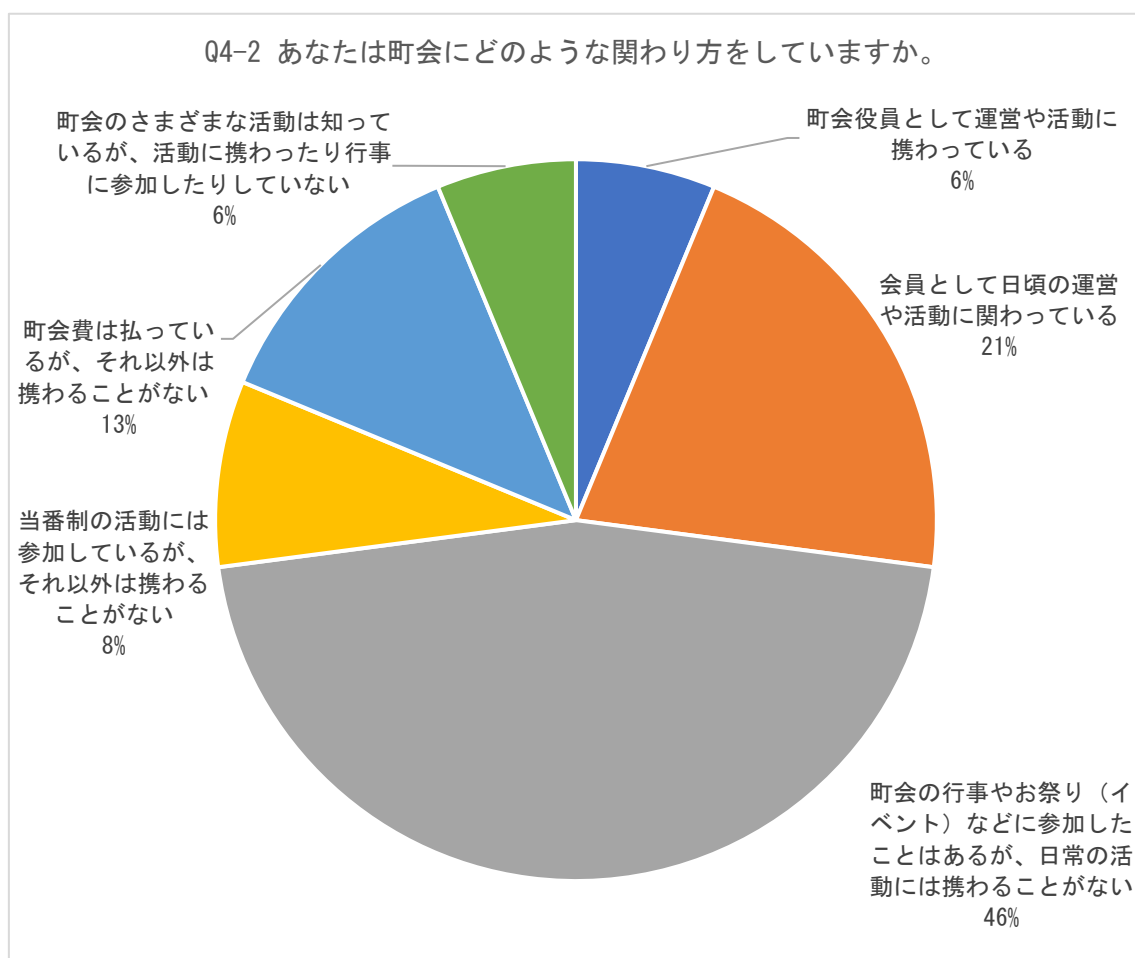


【その他の回答】

- 社宅全体で加入しているため(他1件)
- マンションで加入しているから(他3件)
- マンション転居時に案内があった
- マンション管理組合として参加
- マンション購入時に加入条件であった
- 子育てをする際に地域のつながりが必要と思ったため
- 母親(故人)の生まれ育った町なので興味があったから
- 地域貢献したいと思い、会社として加入
- 約20年前は、町会に入らないという選択肢はなかったと思う

Q4-2(Q4 で「町会に加入している」とお答えの方に) あなたは町会にどのような関わり方をしていますか。

項 目	回答数	割 合
町会役員として運営や活動に携わっている	3	6%
会員として日頃の運営や活動に関わっている	10	21%
町会の行事やお祭り(イベント)などに参加したことはあるが、日常の活動には携わることがない	22	46%
当番制の活動には参加しているが、それ以外は携わることがない	4	8%
町会費は払っているが、それ以外は携わることがない	6	13%
町会のさまざまな活動は知っているが、活動に携わったり行事に参加したりしていない	3	6%
町会の情報もわからないし、参加もしていない	0	0%
その他	0	0%



Q4-3(Q4 で「町会に加入していない(または以前加入していたがやめた)」とお答えの方に) 町会に加入していない理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。

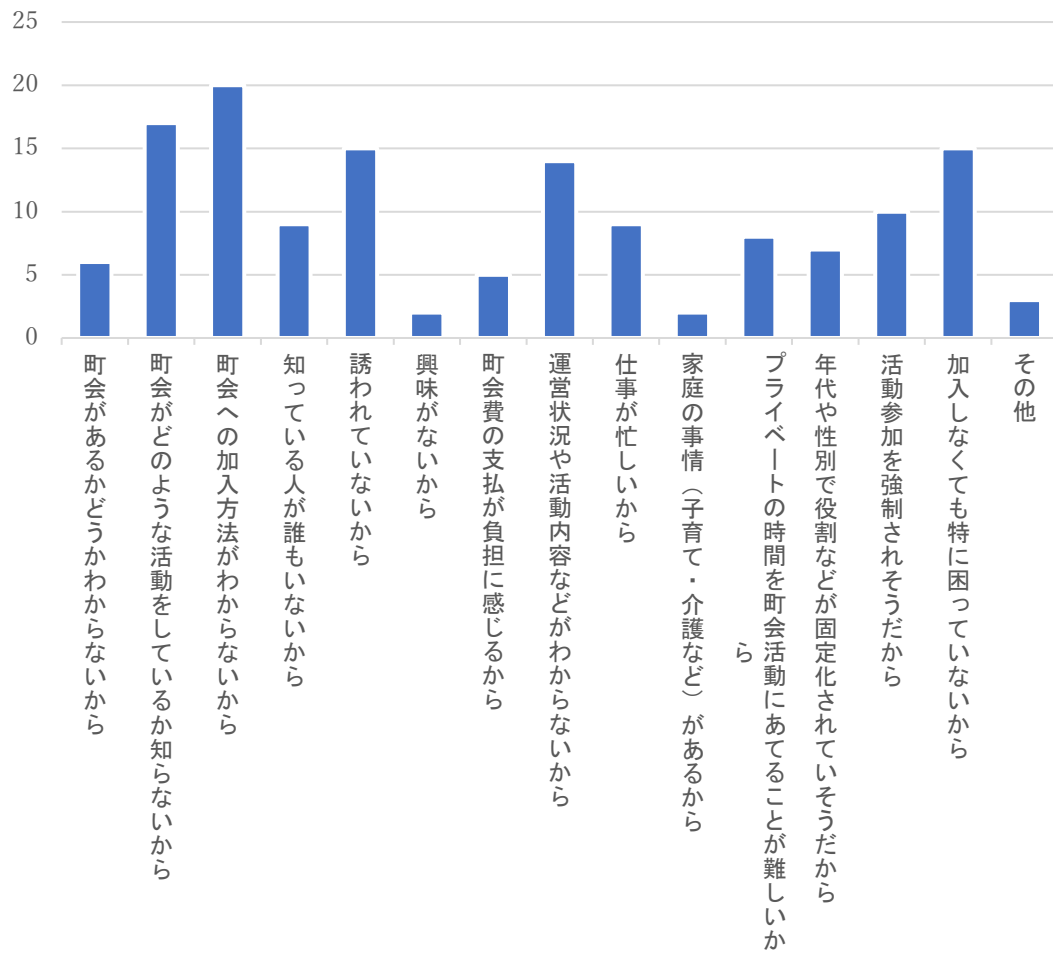
《複数回答可》

項 目	回答数
町会があるかどうかわからないから	6
町会がどのような活動をしているか知らないから	17
町会への加入方法がわからないから	20
知っている人が誰もいないから	9
誘われていないから	15
興味がないから	2
町会費の支払が負担に感じるから	5
運営状況や活動内容などがわからないから	14
仕事が忙しいから	9
家庭の事情(子育て・介護など)があるから	2
プライベートの時間を町会活動にあてるのが難しいから	8
年代や性別で役割などが固定化されていそうだから	7
活動参加を強制されそうだから	10
加入しなくても特に困っていないから	15
その他	3

【その他の回答】

- 噂ベースで評判が極めて良くないから
- 一般住民の加入は歓迎されていないようで、加入案内が広く公にされていない
- 町会に入りたいのですが、定期借家の賃貸で、オーナーが加入している為に加入しなくてよいと町会長に言われました。定期借家のケースでも加入させてもらえると嬉しいです。

Q4-3 町会に加入していない理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。



Q5 あなたの「町会」のイメージに当てはまるものを選んでください。

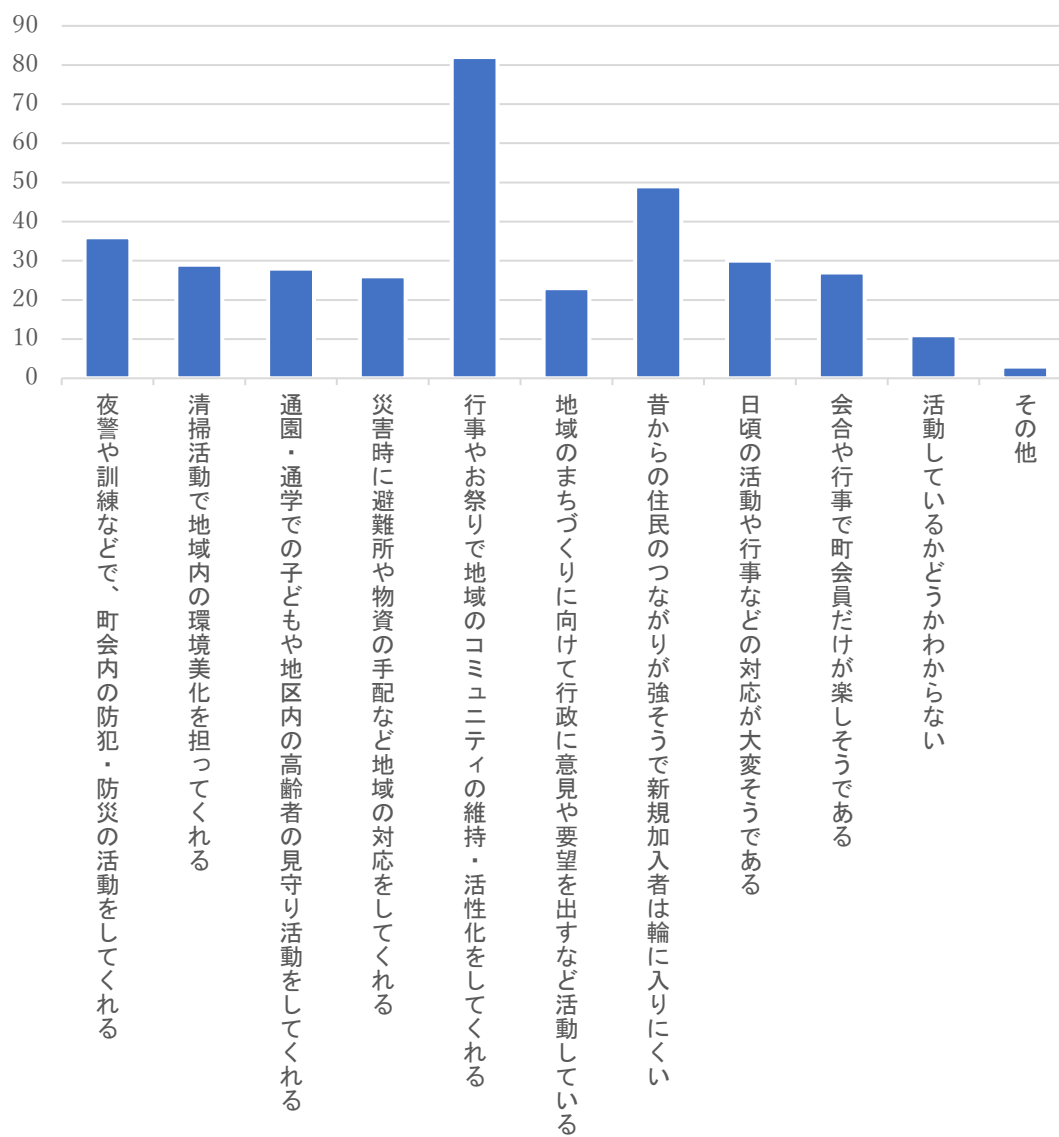
《複数回答可》

項 目	回答数
夜警や訓練などで、町会内の防犯・防災の活動をしてくれる	36
清掃活動で地域内の環境美化を担ってくれる	29
通園・通学での子どもや地区内の高齢者の見守り活動をしてくれる	28
災害時に避難所や物資の手配など地域の対応をしてくれる	26
行事やお祭りで地域のコミュニティの維持・活性化をしてくれる	82
地域のまちづくりに向けて行政に意見や要望を出すなど活動している	23
昔からの住民のつながりが強そうで新規加入者は輪に入りにくい	49
日頃の活動や行事などの対応が大変そうである	30
会合や行事で町会員だけが楽しそうである	27
活動しているかどうかわからない	11
その他	3

【その他の回答】

- 加入者の属性(例: 商売をやられる方のみ等)に都合の良い方針を決め、あたかも町内大多数の総意かのように区や外へ発信している。
- 他所から引っ越してきたマンションの住人ではなく、昔から住んでいる住居の方やビルの所有者、利害関係のある企業等が加入しているイメージがあります。
- 加入者が減少傾向にあり、若い世帯が減少し防災活動・お祭り等が大変だと聞きました。

Q5 あなたの「町会」のイメージに当てはまるものを選んでください。



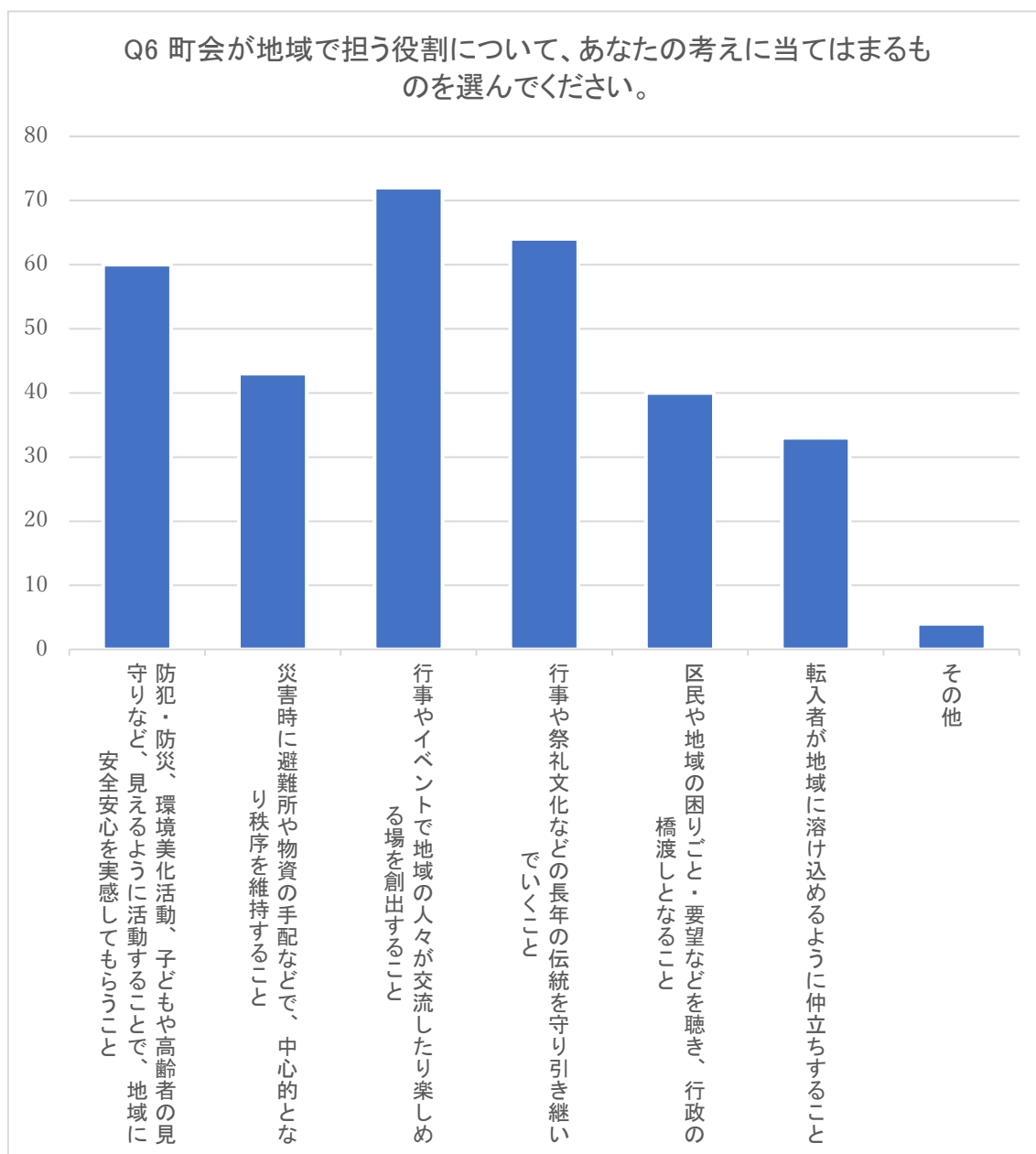
Q6 町会が地域で担う役割について、あなたの考えに当てはまるものを選んでください。

《複数回答可》

項 目	回答数
防犯・防災、環境美化活動、子どもや高齢者の見守りなど、見えるように活動することで、地域に安全安心を実感してもらうこと	60
災害時に避難所や物資の手配などで、中心的となり秩序を維持すること	43
行事やイベントで地域の人々が交流したり楽しめる場を創出すること	72
行事や祭礼文化などの長年の伝統を守り引き継いでいくこと	64
区民や地域の困りごと・要望などを聴き、行政の橋渡しとなること	40
転入者が地域に溶け込めるように仲立ちすること	33
その他	4

【その他の回答】

- 多様なニーズを統合し町の一体感を高めること
- 地域によって町会活動は異なるかと考えます。田舎では災害時の物資手配のような役割が必要となると思いますが、千代田区では文化・伝統を守り引き継ぐことが最重要だと考えます。同じやり方を続けるのではなく、過去は記述・写真等で残しながら、時代に沿った方法で繋げていきたいです。
- 5、6 項目（「区民や地域の困りごと・要望などを聴き、行政の橋渡しとなること」、「転入者が地域に溶け込めるように仲立ちすること」）については、プライバシーに関わる内容の場合は、慎重さが求められると思います。どこまで近隣および地域住民に相談してよいか、相談したことを情報共有してよいかなど、事前の確認が必要だと思います。
- 必要に感じていない



Q7 あなたは町会の運営や活動についてどのようにしてほしいですか。当てはまるものを選んでください。

《複数回答可》

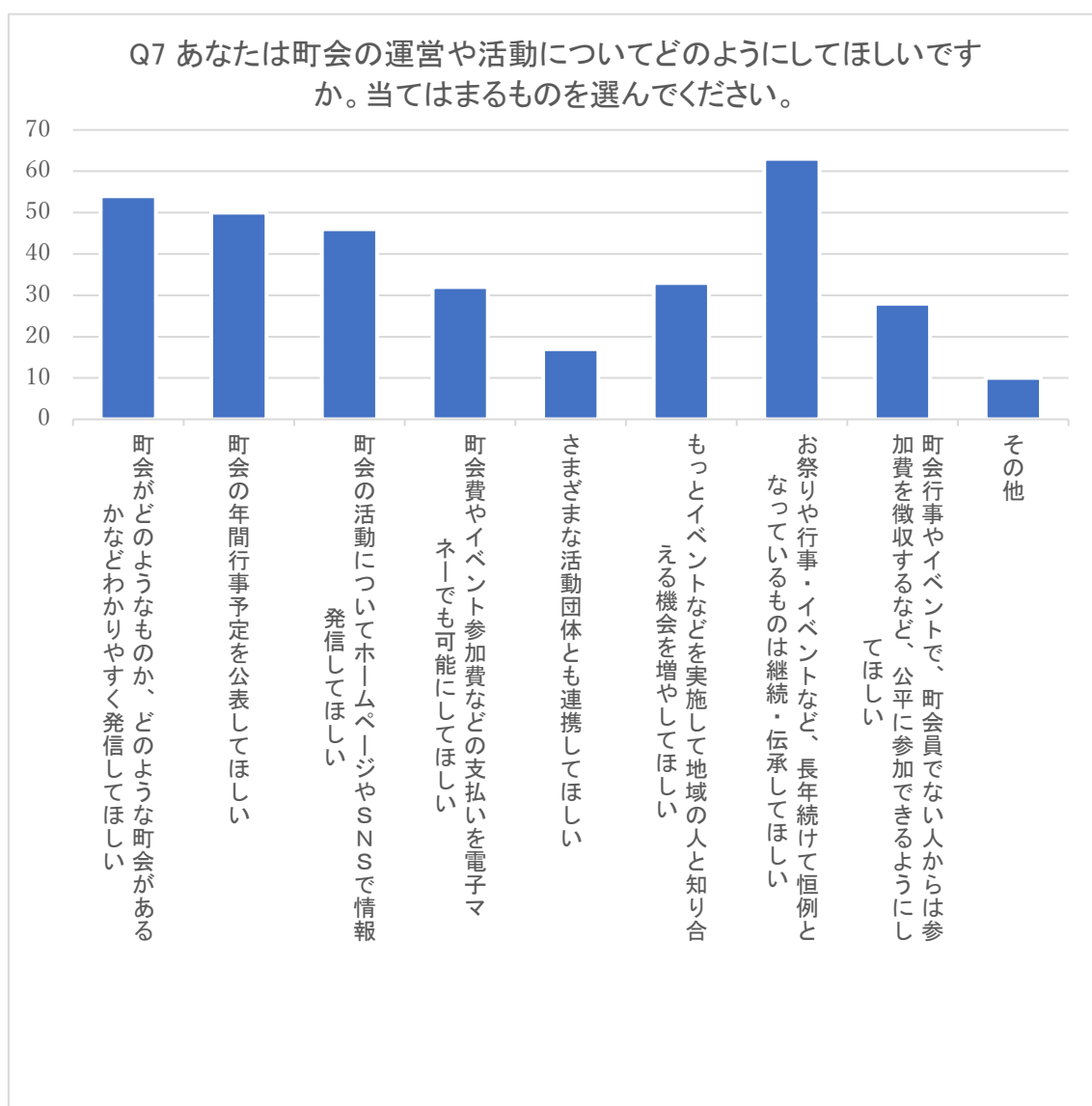
項 目	回答数
町会がどのようなものか、どのような町会があるかなどわかりやすく発信してほしい	54
町会の年間行事予定を公表してほしい	50
町会の活動についてホームページやSNSで情報発信してほしい	46
町会費やイベント参加費などの支払いを電子マネーでも可能にしてほしい	32
さまざまな活動団体とも連携してほしい	17
もっとイベントなどを実施して地域の人と知り合える機会を増やしてほしい	33
お祭りや行事・イベントなど、長年続けて恒例となっているものは継続・伝承してほしい	63
町会行事やイベントで、町会員でない人からは参加費を徴収するなど、公平に参加できるようにしてほしい	28
その他	10

【その他の回答】

- 町会に入会する方法を定期的に案内してほしい。
- 入りやすいような施策を打ってほしい。具体的には町内スポットで町会紹介、広告での新人参加比率・定着率の紹介
- 加入者が減少している町会では、勤労・学校等でそのエリアに関わりがある人で希望者には加入する権利をいただきたいです。ふるさと納税のような形で応援できれば、より地域が盛り上がると思います。
- 他所から引っ越してきたマンション居住者にも、地域と交流できる機会を用意してもらいたい。（近所に住む子育て世帯と交流したいが、出会う場や機会がないため）
- 町内会費について、年間収支の明確化と予算委員会の内容の公表
- お祭りのときに住んでいる人に迷惑がかからないよう統制してほしい（夜間の騒音など）
- 町内会主催のお祭りに行ったことがあるが対応が冷たかったので嫌な気持ちになった 排他的だなと思ったのもっとオープンにしてほしい
- 現状 ・町内会は商業者の加入が多く、賑わい創出や再開発が重視されている。・一方、商業をしていない住民は、静かで安全な住宅環境の維持を望んでいる。

るが、その声が十分に反映されていない。要望 1. 全世帯を対象とした意見聴取(アンケート・意見交換会)を実施すること。2. 「賑わい」と「閑静な住環境維持」の両立を活動方針に盛り込むこと。3. 計画や方針は早い段階で情報共有し、住民の意見を反映すること。4. 商業振興以外にも、防犯・防災・環境美化など住宅地に必要な活動を充実させること。

- 情報へのアクセス方法が不明。未加入住民からすればブラックボックス化している。
- 上記内容はすべて行政中心で運営すべきであり、町会は解体すべきだと考えます。町会は参加者による非参加者に対する差別の温床にしかありません。区民の協力が必要な場合は有償ボランティアを募集すべきです。



Q8 あなたはどのような状況であれば町会の運営や活動に協力できると思いますか。
当てはまるものを選んでください。

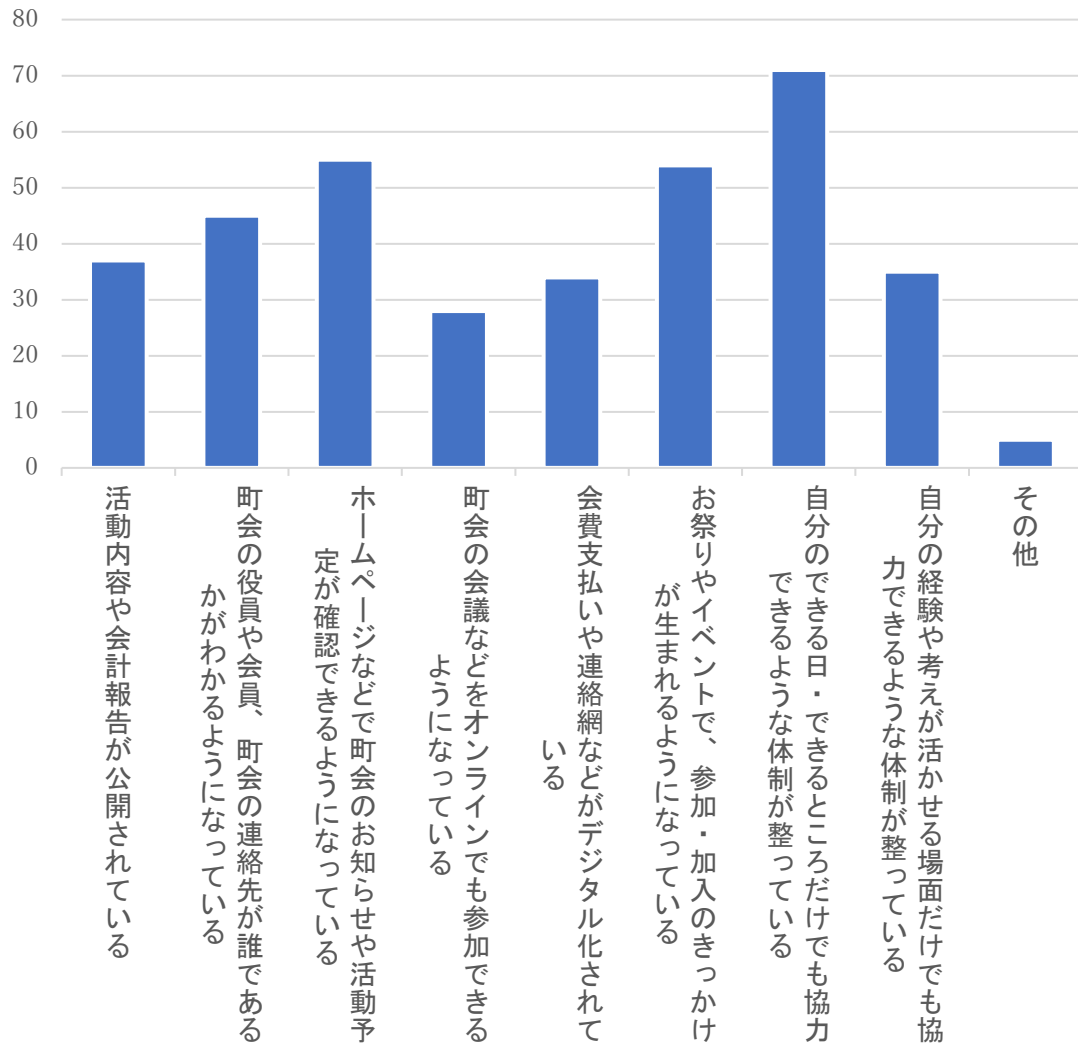
《複数回答可》

項 目	回答数
活動内容や会計報告が公開されている	37
町会の役員や会員、町会の連絡先が誰であるかがわかるようになっている	45
ホームページなどで町会のお知らせや活動予定が確認できるようになっている	55
町会の会議などをオンラインでも参加できるようになっている	28
会費支払いや連絡網などがデジタル化されている	34
お祭りやイベントで、参加・加入のきっかけが生まれるようになっている	54
自分のできる日・できるところだけでも協力できるような体制が整っている	71
自分の経験や考えが活かせる場面だけでも協力できるような体制が整っている	35
その他	5

【その他の回答】

- 地元の権力者だけに決定権を集中させず民主的活動であること
- 会社員には強制参加は無理なので考慮してほしい 寄付だけ参加でお祭り参加できるとか(だいたい町内のお祭りなのに会員以外排除の雰囲気がよくない)
- マンションの理事会との関係があれば、個人で動くよりスムーズにいくこともあるかと思います。
- 町会にはそれぞれ伝統があると思います。効率化できる部分はデジタル化して、元々ある個性はそのまま残せたら「千代田区の町会ってそれぞれ個性があって楽しい。ここに住みたい」と思ってもらえると思います。
- 町会はなくすべきです。

Q8 あなたはどのような状況であれば町会の運営や活動に協力できると思いますか。当てはまるものを選んでください。



Q9 あなたが町会に加入した場合、どのような運営や活動に興味がある、または協力ができますか。当てはまるものを選んでください。

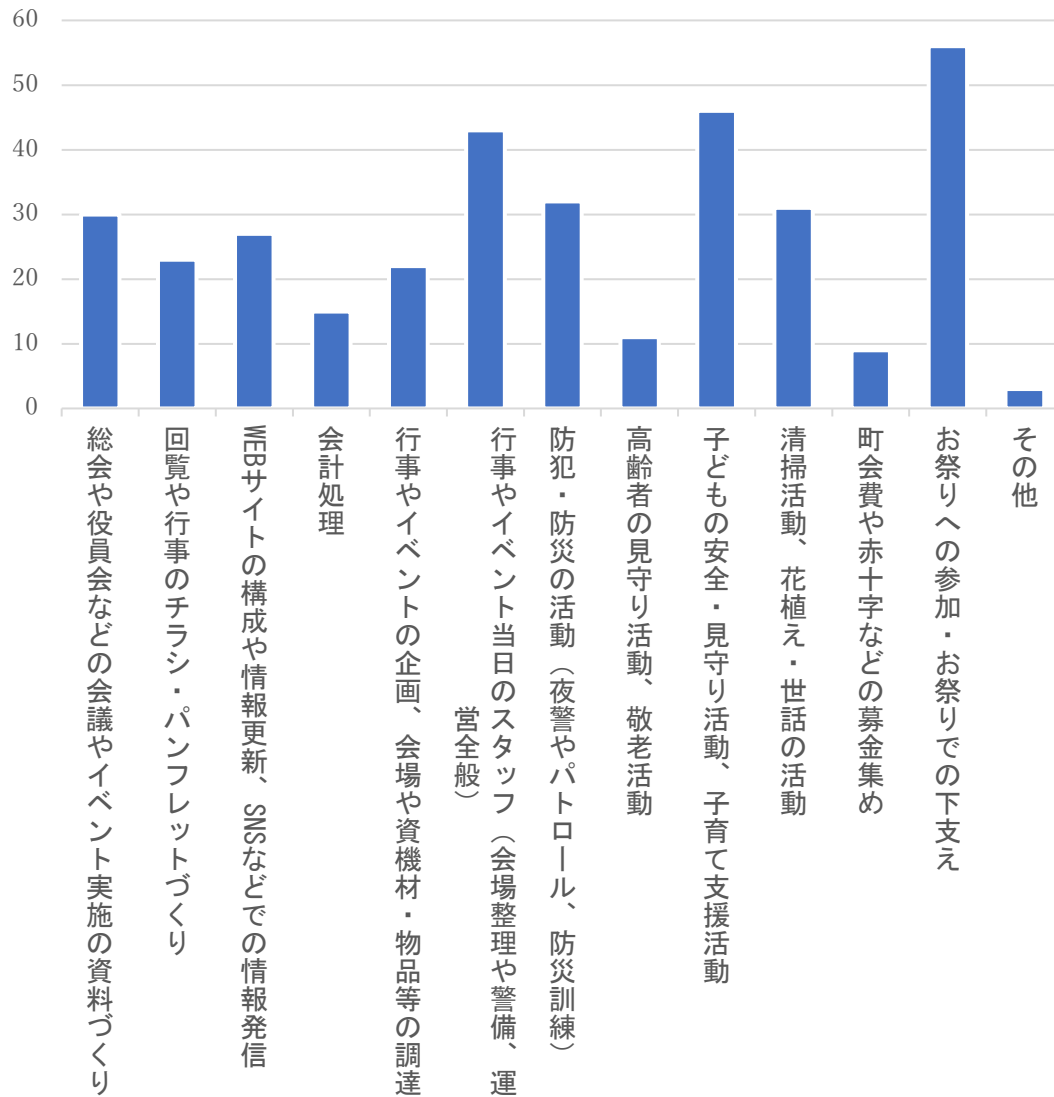
《複数回答可》

項 目	回答数
総会や役員会などの会議やイベント実施の資料づくり	30
回覧や行事のチラシ・パンフレットづくり	23
WEB サイトの構成や情報更新、SNS などでの情報発信	27
会計処理	15
行事やイベントの企画、会場や資機材・物品等の調達	22
行事やイベント当日のスタッフ(会場整理や警備、運営全般)	43
防犯・防災の活動(夜警やパトロール、防災訓練)	32
高齢者の見守り活動、敬老活動	11
子どもの安全・見守り活動、子育て支援活動	46
清掃活動、花植え・世話の活動	31
町会費や赤十字などの募金集め	9
お祭りへの参加・お祭りでの下支え	56
その他	3

【その他の回答】

- 役員として町会のあるべき姿を実現する。
- 地域の高齢者にお話を伺い、町会の歴史や伝統・個性を資料としてまとめたいです。近くの高校・大学とも共同で研究として残せたら素晴らしいと思います。
- 町会は間違いなく消滅すべきですが、有償ボランティアの登録制度があれば登録し、一斉メールやアプリへの通知などで上記の活動人員の募集があれば、参加できる場合もあると思います。ボランティアは区民に限定する必要はないと思いますが、有償でも交通費は自腹か、区内移動分までにすべきです。

Q9 あなたが町会に加入した場合、どのような運営や活動に興味がある、または協力ができますか。当てはまるものを選んでください。



Q10 最後の質問です。町会の加入者を増やしたり、運営や活動の担い手を増やしたりするためには、どのようにするとよいと思いますか。あなたのアイデアを教えてください。（上限は200字を目安にご回答ください）

- まずは、町会の存在を、告知して欲しい
- 町会に入っていない人の多くは そのもの自体を知らない人が多い気がします(わたくしの子供の保護者で町会に入っていない人はみんな、そうです) 広告を出したりするのはもちろん難しいと思いますが 皆が見る場所などにあなたの町会はこちらです、町会に入るにはここに連絡してください、などとわかりやすく掲示、お知らせすべきだと思います。若い人たちにも教えて継承していくためにも宣伝をもっともっと前面に打ち出していくべきです。
- 町会の事を気軽に聞ける HP の質問コーナーや世話人の設置。祭礼や各種イベント時に、町会なんでも相談窓口を設置して、こまかい要望に応える。など、ファーストアプローチを容易する事で、町会やその活動の認知をあげる事から始める。
- 転入や引っ越し時に区役所で連絡先と案内を配ってはいかがでしょうか
- 加入者を増やしたりするためには、そもそも新しいマンションに住んでいる方のなかには町会の存在を知らない方も多いので、町会の認知活動を広報などに載せていくのがいいと思います。
- 町内の掲示板などに町内会募集のチラシを貼る。年間活動ニュースのようなものを掲示してどんな活動をしているのか分かりやすくする。
- 担い手が必要な時に町会の掲示板、マンションの掲示板などに町会のお知らせを掲示する。掲示板がないところへは可能な限りポスティングする。掲示物にQRコードを記載し、町会の HP などに誘導し、参加できる日時などを入力できるようにする。
- 町会の活動をだれもが目にする媒体で発信する。ポスターにして SNS で発信、掲示板に貼るのいいと思う。そもそも加入者を増やしたいのかが伝わってこない。
- デジタルツールを活用するなどして若い方々に認知してもらうことが大事だと思う。また煩雑な作業は外注するなどして町会活動を楽しめるようにしたらより良いと思う。
- そもそも町会の加入方法が良く分からないため、(仮に入会を希望していたとしても)加入できないこと、また町会の活動内容などが不明であるため、加入した後の業務内容が分からないため、それを分かりやすく公開してもらえると助かります。
- 転入届時に町会について区役所から紹介がある、自動的に入会案内が届く 未加入者に案内が届く

- 古い地域で、町会に加入するにも、内部の審査がありそうな感じでした。新しく来たどんな人でも加入できるような、オープンな機会があれば、いいと思います。例えば新規加入募集みたいな感じで、マンションの掲示板に広告を出すなど。
- 入会退会をオンラインで簡単にできるようにする。一般論ですが、退会が簡単であるほど、入会しやすいです。賃貸住宅居住者に向けた勧誘を行う。現状、町会会員は、自宅所有者に偏りがちだと思います。議論をデジタル化する。会合にでかける時間は取れないが、ネットの掲示板やチャットなら参加して貢献できるという人は多いと思います。高齢者の方々には難しいとも言われますが、最近は高齢者でもスマホを普通に使う人が多いですから、案外だいじょうぶかとも思います。
- イベント毎に町会加入希望相談ブースを作るといいと思います。はじめのきっかけになるような窓口を作るのはどうでしょう。
- 入会したいとは思いますが 連絡するのは勇気がいるのでイベントのとき毎回入会ブースを設けてもらって声をかけてもらうくらいのほうが私は入りやすいです。あとは参加頻度や貢献度がどのくらい必要なのかも知らない
- チラシを作り、町会について簡単に説明・加入者募集や、イベント時には来場者にちょっとしたプレゼントを用意する告知などをしてポスティングするのが効果的だと思います。
- いつどこでやっているか、誰に聞いたら入会できるのか不透明。そもそも敷居が高いものかのイメージもできないため、まずは町内でアピール活動を始めてほしい
- 町会への参加方法が誰でも簡単に確認できる。オンラインで簡単に参加申し込みと会費支払いが出来る。一部の属性の方(商売してる人だけ)で組織された町会は、区として町会とは認めない。
- 単身赴任できている人や単身世帯にも案内すべき
- ホームページから加入、行事参加の申し込みなどできるようになれば気軽に参加できると思います。
- 町会が何をしているのか、外から引越してきた者はよくわかりません。千代田区側が中心となって広報活動を行なった方が良いでしょう。
- 一部の人だけでなく一般の住民も気軽に参加できるように、活動の内容を報告する。年に何回か、新たなメンバーを増やすための活動を組み入れる。
- 私は区外から転入して6年以上たちますが、いまだにどういう活動をしているのか、それがわかる方法すらわかりませんし、協力が必要なのかどうかもわかりません。増やすために何かすればいいというわけではないと思います。どういう人に参加してほしいのかを想定して、その人たちの目につく発信が何かを考えて、実施する必要があるのではないのでしょうか。このご時世では担い手を増やすのも難しいかもしれません。ボランティアに頼らず、外部委託するなども一つの手だ

と思います。

- もう少し活動内容を明確にわかりやすくしたらいいと思う
- 町会というものがあることは知っていますが、どのように加入するのか、月いくらかかるのか、どこでどんな活動をしているのか、加入すると何をするようになるのかなど全く情報がなくわからない状態なので、マンションの理事会などと連絡をとり、情報を届くところに置いておいて欲しいなと思います。町会に加入すれば地域の方とのつながりや近所の子育て世帯とのつながりもできるかと期待もありますが、共働き子育て世帯のためなかなか時間の捻出も難しく、もし加入したら負担も大きくなるのでは、役割を果たせるのだろうかという不安もあるので、その辺りもクリアになると加入しやすいかと思います。
- 情報発信してもそれが町会の人に届かないとわからないので、どうしたら町会の人に届くかをしっかりとする
- 転入して以降、存在をあまり知る機会がなかったため、町会誌などをポスティングすると思う
- 街の掲示板での掲載や千代田区の広報誌で、参加活動を公開したり、募集したりする。具体的な年齢や属性が分かれば、なお良いと思う。
- 活動の様子を分かりやすくして、引っ越しされた方に紹介してほしい。子どもがいるので、活動が色々ある町会だと参加したいと思います。
- 忙しい方も自分のタイミングで町会について調べられるよう、WEB 上で情報を公開する。参加出来ることだけ参加出来るよう柔軟な集まりにする。
- 町会の存在が転入者にもすぐに伝わるように、何らかの発信活動は必要だと思います。その際には下記のような情報を明確にする必要があると考えます。・町会に加入するメリット・課せられる任務等・年間の活動予定・町会費、及び会計の公表 町会には地元の人が加入していて、転入者は関係ないという認識があると思います。それを覆せるような情報の伝え方が必要と考えます。
- 在住の地域では、こどもが参加できるイベント(祭りや防災イベント等)が豊富な為、町会に加入していない人や加入はしているけど普段は活動がない人も町会と触れ合える機会が多く、身近に感じられるのがとてもいいと思う。このようにこどもが楽しめるイベントが多くあれば若い世帯も町会加入の機会が増えると思う。未加入の人は加入方法が分からない人もいると思うので、そういったイベントの時に加入方法が書かれたチラシ配布などがあれば分かりやすいのではと思う。
- 町会新聞を作って定期的に各家庭に配布し、活動を知ってもらったり町会を身近に感じてもらう
- 回覧板などを作って順番に回していく そうやって自分がどの町会に属していて、これからどんな行事があるのかを可視化出来ると参加しやすい
- もっと町会の存在を広告して、新規加入者でも歓迎してくれる場や、既存の会員

と知り合って仲を深める場を設けて欲しい。

- まずは活動しているという事、そして活動内容を積極的に発信した方がよいのではないかと思う。特に現在は SNS が一番の発信ツールだと思うので、SNS での発信は必須と考える。そうする事で若年層の興味・関心を引き、町会の加入者増加に繋げられるのではないだろうか。また町会加入のハードルを下げることも重要と考える。例えば町会費は初年度は無料とか、ボランティアという形で途中参加・途中退出可能とか、気軽に参加出来るようにするとよいのではないだろうか。
- 千代田区内の全戸に届く広報千代田で、毎回どこかの町内会のレポートや紹介をしてほしい 町会の HP はあるけれど情報が少ないので、LINE で情報を発信してもらえると嬉しい(運用する人は大変かもしれませんが) 町会の役に立ちたいという思いはあるものの、普通に会社員だったりするので、できる範囲で参加できる取り組みがあればと思っています ちなみに今年の 7 月から淡路二丁目町会に町会費を払って、町会に参加するようになりました
- 前の回答と重なるが、①町会が何をしているのかについて、広報活動を通じて(具体的にはオンラインでの発信を通じて気軽に確認できる形で)周知すること、②町会活動にお試し参加を可能にすることで間口を広げる(第一歩を踏み出しやすくする)、③無駄な活動は思い切ってやめたり、しっかり会計報告を行う(かつ①を通じてそれを周知する)など、町会費について透明性を増すことで、支払いに対する納得感を醸成することなどを提案する。
- 様々なメディアを使って、情報発信することが重要だと思います。役員も幅広い年代から、選ぶとよいのではないのでしょうか。
- 今年の神田祭で、マンション単位で町会に加入していることを知りました。ですが、これまで町会のイベントは路上の掲示板で知るのみで、加入者ではないからと、肩身が狭い思いで参加していました。加入者に活動内容などが知らされておらず、おそらく運営費だけ支払っていた状態は問題だと感じました。イベントなどでは中心の方々が運営を担ってくださり感謝しています。でも新規の住民との情報の格差をとて感じたので、まずは活動内容を知らせることが重要だと思います。
- 町会がやっていることを簡単わかりやすくしたものを発信し、コミュニケーションを日頃取っておけば、安心してその地域で生活できることや、日々を楽しめることを町会のメンバーに情宣する。
- 未加入者に町会の存在や活動内容を定期的に案内し、神田祭など地域イベントとの関わりも紹介。災害時の支援や情報共有の利点も伝える。若い世帯には子育て支援や交流の場としての魅力を発信し、誰でも参加しやすい雰囲気づくりを心がける。
- 今の若い人たちは、なんでもコスパ、タイパで考えがちかなと思います。自分の

生活に直接関係があることしかそもそも興味が湧きにくいと思うので、活動内容をわかりやすく発信したり、参加することのメリットデメリットを見える化すれば参加の検討する人はいるかと思います。

- 加入者募集のための HP を開設し、周知する。まずは入会してもらってお祭など参加しやすいところから参加してもらうようにする。
- アイデアとしては、若者との交流機会を増やすことや、活動を SNS 等で発信して親しみやすさを持ってもらうことで、参加ハードルを下げるのが挙げられます。また、町会の意義を共有し、という思いや達成感を味わえるような企画、運営も良いと考えます。
- 町会の存在と活動内容を街頭ポスターや広報誌等で広く宣伝。また、例えば子育て世帯向けには子ども向けのイベント等、町会加入のメリットがあるような活動を実施。(若年層は特に地域への所属意識が薄いため)
- マンションの人たちが入らないので、チラシなどを配る
- 区報に専用ページを毎回掲載したら良いと思います
- 若い世代や新しく地域に引っ越してきた住民に町会活動への関心を持ってもらうには、柔軟で参加しやすい環境づくりが大切です。例えば、短時間の参加やオンラインでの会議参加を可能にしたり、子育て世帯向けのイベントを開催することで、町会の活動に触れる機会を増やすことができると考えます。
- 昨年、10月に千代田区に引越してきたが、町会に関する情報に一切接したことがないので、まずは情報共有から始めるとよいと思う。子育て世代で、時間が限られているので、時間的な拘束がきついと活動への参加が厳しいかもしれない。
- もっと気軽に SNS 配信で情報を配信していただきたいです。運営、活動は、リモートでも可能な状況だと担い手も増えるのかなと思います。
- お祭りなどを拝見しており、楽しませて頂いております。しかし、何年間も千代田区に住んでおりますが、参加する機会が分からないのが残念です。もしお祭りなどに参加させて頂き、友人が出来れば、その他のボランティアなど地域のために、出来る範囲で行いたいと思いますので、分かりやすく参加者の募集をして頂きたいです。そしてお祭りやボランティアも続けて全日参加ではなく、例えば2日のみとか1週間に一度のみなど選べると参加しやすいと思います。私や夫は現在50代後半ですが、60代になればより時間が空いて来るので、友人を増やしながら地域貢献が出来れば嬉しい方も同様にいらっしゃるのではと思います。
- 会員でなくても参加できる活動、例えば清掃などの地域貢献活動を実施するまたは呼びかけると良いと思います。
- 普遍的な価値である『安全・安心な生活』を維持する為の組織に徹するのが良いと思います。特に公道への“防犯カメラ”の設置は町会だからこそ可能な事業です。また地域の課題を行政へスムーズに伝えられるのも町会の良い点です。

最後に、多忙な方でも活動に緩く関わることが出来る選択肢を設けることが必要ではないでしょうか。よろしくお願い致します。

- 若手のみで構成される下部組織を組成する
- 行事の数を減らし、準備負担が少ないと現役世代もやりやすいと思います。
- 加入者限定のメリットを付与する
- 1. 入りやすくするための工夫・メリットが見える化 「防災グッズ配布」「ごみ出しルールの案内」「地域見守り」など、町会に入ることによって得られる実益をチラシやSNSで明確に伝える。・勧誘のタイミングを逃さない 新しく引っ越してきた人に対し、自治体や不動産会社と連携して町会紹介資料を配布。・年会費や加入条件の柔軟化 会費を少額から選べる仕組みや、まずはお試し参加できる制度を作る。 2. 続けやすくするための工夫・イベントの多様化 夏祭りや清掃活動だけでなく、フリーマーケット、防災ワークショップ、子ども向け工作会など、年齢や趣味に応じた活動を増やす。・負担の分散 役員や当番を「ローテーション制」「短期担当制」にして、1人に集中しないようにする。・デジタル活用 LINEやメール配信で連絡を簡略化し、会議もオンライン併用にして参加のハードルを下げる。 3. つながりを感じられる工夫・感謝と承認を可視化 活動後に写真付きで「〇〇さんのおかげで…」と町会掲示板やSNSで紹介。・世代間交流の場を意識的に作る 子育て世代と高齢者の交流イベント、料理教室や歴史散歩などで自然に顔なじみを増やす。
- 新しい住民の方が参加しやすいようにしてほしい。10年以上住んで、町会費も払い、お祭りなどのお手伝いもしてるのに、目の前で、元々地元で店は神田にあるけど、家はもう千葉とかの人に、「マンションの人は何も知らない」とか、「あなたは違うけど、本当はマンションの人を入れたくない」など言われると、参加したくなります。また、そういう発言をしている地元の方のお子さんやお孫さんは一切お祭り含めて参加しないことから、地元の方達ももっと考えを変えた方が良いでしょう。芸能や風習などの伝統は守るために教えていただければ保護しますが、明らかに地元や年齢だけでのマウントは、新住民だけでなく、地元の若手も敬遠すると思います。
- 老人がいつまでも引退せず役員を何年も続けていたりするのはどうかと思う。引っ越してきた人が参加しようとしても、そういう老人は受け入れないので、せっかく出て来ても嫌な気持ちになり、参加しなくなる。私は実家の町会と現在住んでいる町会、両方に町会費を払い所属していますが、現在住んでいる町会の町会長（その人は他区から嫁に来てるのに）が「ここで生まれ育った人以外は認めないし、信用出来ない」と言っているの、20年ちょっと住んでいて、町会活動に参加していても受け入れてもらえてないのはとても悲しい。町会長を変えなければ何も変えれない！
- 昔からお住まいの方以外には、新たに加入したり、活動したりという方法が全く

わからず、排他的です。代表の方など、どなたか窓口の方の連絡先がわかっているとありがたいです。

- 入りやすい雰囲気を作る
- 以前、町会主催と思われる「おもちつき」が開催されていました。様子をうかがい顔を出したところ、内輪の雰囲気が強く参加しづらく、残念に感じました。まずは主催側があたたかく迎え入れる空気感をつくるのが大切だと思います。その上で、閉鎖的な印象を和らげるために、SNS や掲示板で情報をわかりやすく発信したり、幅広い世代が参加しやすい活動を増やしたり、役割を細分化して「できることだけ参加できる」仕組みを整えることが有効だと思います。
- 何をしてるのか、アクセス方法、全く不明で可視化の努力が必要。無理なら運営体制の刷新が最速。
- 活動や会計の透明化で、どんなことをしているのかが見える化できると思います。また、参加することによるメリットが何かあるといいと思いました。一番わかり易いのはお礼金のような金銭ですが、ここは透明化と一緒にないといけないと思います。
- 町内会の収支などのおたよりはいただきますが昔ながらの形式で具体的にどのような活動をしているか分かりにくいです。読みやすいチラシなどがあるといいと思います。
- 転入時の案内があり年間の活動状況が分かるとよい。町会ごとでの発信にはバラツキもあるため、区などでとりまとめ、全ての町会の活動や会計情報、町会員加入者の年齢構成などが分かると良い。また、年間イベントや加入方法などが明確にされいつでもスマートフォンなどでアクセスできるとよい。
- 町会の見える化があると良いと思います。町会の登録者数や活動内容、会計等が見えると加入のきっかけになるとと思います。
- 内輪の印象が強く、かつ活動内容も不透明なので参加の障壁が高い。一方で参加しても負担ばかり大きくメリットが伴わない。活動内容を開示し、部分的にでも参加できる体制としたうえで、参加者と非参加者の行事や経済的な面での公平を図るべきだ。
- 活動内容や頻度、話し合いの内容、お金の使われ方、メンバー構成などがオープンで、いつでも情報にアクセスできること。また、町会活動に入ったり辞めたりすることも事務的に行われる体制があると参加しやすいと思います。
- 千代田区役所が町会の役割や連絡先、会費の使途などを明示することが大前提だと思います。マンション管理組合として町会費は支払っていますが、管理組合の理事長を務めていても、いつ何に使われているのかまったく情報がないため、関心の持ちようがないのが実情です。
- 一部関係者だけで満足せず種々開放すること。
- 積極的な勧誘も嫌だが、排他的な雰囲気はないほうがいい。参加モチベーショ

ンをあげるために、返礼品をあげるとか、町内の店の割引とか、町内への帰属意識を高めるためにも、ボランティアにしないほうがいいと思う。あと町内会費が高いように思った。払ったところでメリットを感じられない(というかメリットがわからなかった)。活動内容、会費、はいることのメリット、デメリットを明確にオープンにしたほうが、部外者が興味を持ちやすくなると思う。

- 会員、非会員の費用を明確にして欲しいです。マンションの場合、マンション管理組合としてまとめて払っているのか別なのかも指標があると関わりやすくなるなと思います。
- 町会がどのような活動をしているのか分かりやすい広報チラシを作成し、そこに会費の支払い方法、町会活動への参加方法が分かりやすく記載されていれば、加入や参加のハードルが下がると思います。町会の子供向けイベントがあっても、昔からの住民だけが参加しているイメージがあり、引っ越してきたばかりの家庭は子供を連れていきづらいたることがあります。近所や新しい人への勧誘、声がけも効果があると思います。
- 運営の透明化(とりわけ会計)・会費の支払い方法の多角化
- 小学校や保育園と連携して、防災訓練や式典イベントに呼んでもらい、活動を紹介する。区役所や出張所内に町会チラシを置かせてもらう。
- 防災、子どもの見守り、高齢者の孤立対策など、住民の関心が高いテーマでイベントを企画します。例えば、地域のハザードマップを学ぶワークショップや、料理、ガーデニング、写真など、特定の趣味を持つ人が集まるサークル活動を町会主導で立ち上げ、共通の話題で交流を深められたらと思います。
- 町内会のイベントで参加しやすいものを企画し、数多く参加してもらい、町内会を親しみのあるものとする。
- 誰もが参加しやすいイベント等を増やすといいのではないかな
- 将来的には町会費の収入が減る(最近の集合住宅者は町会に加入しない傾向にあると聞いている)のを前提に単年度ではなく長期的な運営を前提に活動をしてほしい。
- 居住エリアごとの町会の、魅力や特色、年間活動などを、もっと具体的に紹介できたらいいと思います。未入会の在住・在勤者に向けては、掲示や、パンフ配布、QRコードでwebなどを活用して、地区内の諸活動や予定が、いつでもまとめて発信されていて、閲覧できる状態であると、きっかけを得やすくなり、近づきやすいかなと思います。子育て世帯向けには、区内の子ども関連の施設で掲示・配布したり 在勤者向けには、企業が社会・地域貢献という付加価値としてアピールできれば、話題の提供にもなると思います。
- 1)お祭り等の伝統行事への勧誘、2)子育て世代が参加しやすい子供中心の企画、3)多様な世代、人柄の方達で一定バランスの取れた役員体制
- ある程度のノウハウを持った企業に外注したり、運営方法を相談したりしてみる

と良いのではないかと思います。

- 町会の加入者増加：千代田区の町会エリア近隣で就労・就学している方に加入権利を与える。町会費を払って、町会のお祭りに参加できるのは素晴らしいメリットだと思います。運営・活動の担い手増加：千代田区の町会を歴史として残していくために、高校・大学等と共同し、高齢者の方々へインタビューを行い資料として残していく。今まで貢献いただいた方々と、就労者・学生とのふれあいの機会にもなりコミュニティとしても良いと思います。
- 町会＝年配の方が集まってある印象があるので、若手ももっと参加して欲しいという雰囲気作りが必要と思う。子育てをしていると、周りのママ友と町会の活動に興味を持っているものの、情報をどこで取れるのか、少し知らない団体なので敷居が高く感じる、などの意見がある。活動の可視化や、年代問わず参加できることがわかると良いと思う。また一部 SNS を活用している町会もあり、そういった取り組みはどんどん広がると良いと思う。ご近所に知り合いができることで、防災時やコミュニケーションも取れるようになり、地域への愛着も湧くと思う。
- 町会費は払って終わりになってしまっていて、町会に入れているのかも分からない。町会員カードなどを発行してほしい。町会加入者特典があれば、また、それが多くの町民に伝われば加入者は増えると思う。
- 小学校の親同士で参加できるようにしたい
- 町内会主催で女性会員のランチ会が地元の美味しいフレンチレストランで開催されました。そもそもはそのレストランに行きたくて参加したのですが、町内の多くの女性会員とお顔合わせができてよかったです。その女子会をきっかけにグループ LINE もできました。他の町会にもこのような女性ランチ会をおすすめしたいと思います。
- 町会活動をおもしろいと感じさせる、貴重な体験ができる、自分のキャリアにつながる経験ができるといったことが伝わるとよいのかなと思います。
- 他の質問の回答にも記しましたが、自分も含め他の地域からの転入者が多い中で、町会は加入者による非加入者への差別の温床にしかありません。町会は即刻解体し、運営の旗振りはすべて行政が行い、人員が必要な場合はボランティアを募集すべきであると考えております。
- マンションに住んでいるが個人的には必要に思えないし、長く住んでいる人のコミュニティというイメージがあり、単身で引っ越してきた人が加入するのにどういうメリットがあるのかわからない 子供がいる家庭の場合には、地域のお祭りに参加するきっかけになっていいと思うが、子供がいない家庭から徴収した会費と思うと、搾取されている感じがしてやはり単身者のメリットがない気がする 自分はそもそも町会があるか知らないの、どんな活動があるのか、自分が入れるのか、会費がいくらなのか、等の広報が必要なのかなと思う
- 特にございません